



# Going Global 世界に乗り出そう

小田 彩加 (高校3年生：神奈川県)

## Going global 世界へ乗り出そう

近年日本の人口が減少していく中それに伴い日本の経済の規模も縮小している。日本企業は海外に進出する必要があるが、進出出来る人材の数が足りないため日本のグローバル化の発展が課題となっている。

今後グローバル対応を進めていくためには異文化交流のためのネットワークを形成し、リーダーシップをとるために必要となる交渉力や、コミュニケーション能力を有する人材が必要である。そこで小学校高学年以上を対象に、外国人と話す機会があることでグローバル化に対応出来る未来の人材育成を目的としたゲームを発案したい。

### 【ゲーム内容】

- 1、日本のインバウンド（訪日外国人）に話しかけ交流することを目指します。
- 2、話しかけた外国人の方の国籍を聞き、交渉して一緒に写真を撮ることができたら、その写真をアプリのゲーム内に投稿します。
- 3、投稿をすると外国人の国籍によってポイントが

支給されます。これは日本にいるインバウンドの数が少ない国籍の方だと高ポイントになります。例を挙げるとインバウンドの数を国籍別で見ると一位は韓国となっています。それと比べて二十位はスペインとなっています。したがってスペインの方と話せた場合高ポイントになります。

- 4、集めたポイントはアプリ内でランキングにします。月末に集計を行い、高ポイントを獲得したプレイヤーの上位はアプリ内で表彰されます。

これまでも外国人と交流するゲームは発案されてきたが、今回のゲームは国籍によってポイントが異なるため多様な異文化を学ぶ意識を持ち、文化の違いを理解しながらプレイヤー自身の世界を広げていくことで、国際感覚を身につけるきっかけになることが大切だと考える。